



## 丸岡城下町の魅力を語り合う

竹吉 睦

昨年十二月、城のまちコミュニティセンターのさくらホールで、坂井市教育委員会が主催する「文化財保存活用地域計画ワークショップ」が開かれました。始めに、福井大学工学部野嶋研究室の学生さんから、丸岡城下を対象としたフィールドワークの発表がありました。ふだん見慣れている丸岡城と城下の町並みですが、若者らしい新たな目線で説明されると、震災で何も残っていないと思いついていた丸岡城下でも、思いのほか、文化や産業の足跡が残されていることに気付かされました。

後半では、グループごとに別れ、丸岡城下の地図の上に、かつてあった映画館や魚市場、商店や町並などを付箋で貼り付けたり、現在も残されている歴史遺産、文化遺産をマーキングしたりしました。

このワークショップでは、それぞれの人が持つ城下町への思いを共有するという、とても楽しい時間を過ごすことができました。また、県や市に指定された文化財でなくとも、後世に残したい、共に暮らしていきたいという、心の文化財が、とても沢山あることに気付かされました。

丸岡城下町について、私たちの思いを語り合う機会を持ったことは大変貴重な経験でした。

三月には、平章小学校、高棕小学校、長畝小学校の児童と丸岡高校生が丸岡城と丸岡城を中心とするまちづくりについて意見交換をする「丸岡城サミット」が開かれました。小学生・高校生の、丸岡城を誇りに思う気持ちの強さ、まちづくりに関する視点の新鮮さに驚かされました。

城下町を大切に思う気持ちは、大人も子どもも同じです。今後も大人と子どもが一緒になって、丸岡城下町の魅力を語り合う「丸岡城下町サミット」の開催を願ってやみません。



# 皆様、いつもご協力ありがとうございます



**寺子屋部会の歩みと今後**

まち協における当部会の役割は「教育・健康・福祉」の分野で魅力あるまちづくりに寄与する。」というこゝとでスタートしました。・・・難しい話はこのまゝ。具体的な活動として、「クリーンアップウォークラリー」歴史探訪しながら町内をきれいにする。』は、まち協ができて以来十三年連続開催し、延べ七八〇人（地区内の人口の半数）の参加を得ています。

また、子供を対象とした「手作り工作教室」・「餅つき体験会」・「車いす体験会」、高齢者、親子、男性と区分して開催した「料理教室」や「そば打ち体験会」。近年では、「食事を通してエコ（地球温暖化防止）を考える教室」、色々な楽器に触れる「ミニコンサート」等々、時の流れに則した行事を実施してきました。コミセン入口ホールの「しろまちなかふえ」で憩いの場を提供しているのも寺子屋部会の女性会員の方々です。さて、今後のウイズコロナの時代に何が出来るのか？今年度は、新型コロナの第二波が落ち着いた秋口から「クリーンアップウォークラリー」と「クリスマスミニコンサート」を厳重な感染防止対策を講じて、実施することができました。今後は、この二本柱を継続しながら、新たな取り組みに挑戦していきます。



寺子屋部会 本多 二雄

城の子たち、新型コロナウイルス感染拡大コロナに負けるなよ！



子ども歴史学習会の開催にあたり、平章小学校にマスクと消毒液を贈呈しました。学習会は、7月、10月、3月に3回実施しました。



五年生が自分の雑巾でお天守をピカピカに磨いてくれました。お天守もきれいになって喜んでと思います。新しい雑巾を差し上げました。これで学校もきれいになってください。

**目録**

- 一階階元まねくら本
- 二階階元まねくら本
- 三階階元まねくら本
- 四階階元まねくら本
- 五階階元まねくら本
- 六階階元まねくら本
- 七階階元まねくら本
- 八階階元まねくら本
- 九階階元まねくら本
- 十階階元まねくら本



**みんなでつくる城のまち**

個人の価値観の多様化、人口減少社会の到来あるいは少子高齢化が進む中、地域コミュニティが希薄化してきました。ますます地域の皆さんが連携しお互いを助け合うことの重要性が高まっています。このような状況でも知恵を出し合い、力を合わせてまちづくりを進めていく「自分たちの地域は自分たちでつくる」という意欲を持ち活動したいと思えます。おかげさまで、お天守が城のまちの絆を深めてくれているようです。



会長 倉田 教信



また、こんな風景が見られるといいですね。

**コロナ一色だった本年度から学ぶこと**

昨年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、長年続いた城のまちフェスティバルも中止を余儀なくされました。城のまちに住んでいらつしやる全ての方の安心・安全を最優先に考えた上での苦渋の判断でした。ようやくワクチン接種が始まり、感染収束に向けて期待感が高まりつつありますが、今現在、国民全体的な接種時期等、様々な不安要素を抱えています。ワッショイ部会では、これからの刻々と変化する状況をしっかりと踏まえて、令和三年度のフェスティバルの開催の可否や開催方法等、より最適な方法を模索していきたいと思えます。



ワッショイ部会 竹澤 俊彦



**災害に備える城のまち**

火のみやぐら部会は、防災意識の向上と防災知識の習得を目的として、防災講習会や防災訓練などを実施しており、特に最近では平章体育館において、災害が発生した場合を想定して避難所開設運営訓練を実施しています。

現在、全国的に自然災害が多発している状況を踏まえ、今後も新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じながら、安心安全なまちづくりに取り組んでいきます。



火のみやぐら部会 東 龍男



**部会の目標と抱負**

令和二年度は、コロナウイルスの影響によって、丸岡城の外堀だった田島川の清掃事業は、作業区間を縮小して実施しました。国道八号線から丸岡城までの通称さくら通りでの花壇整備、清掃作業は、例年通り実施しました。

令和三年度は、コロナウイルスの状況にもよりますが、例年通り九月の第二日曜日に田島川の清掃、冬の期間を除く基本的に毎月第四日曜日に花壇整備、清掃活動を行うと思えます。関心のある方は、ご参加ください。

各地区、団体への花の苗の提供支援も行っています。



さくら部会 高嶋 信博



**城丸部会長として**

城丸部会は、子どもや大人を対象に学習会を開き、丸岡城や丸岡の歴史・文化・伝統を守り伝える気持ちを育成する部会です。また、古城まつりなどの機会を通じて、町内外の人にも丸岡城と丸岡城下町により親しんでもらうためのイベントに取り組んでいます。城丸部会への入会をお待ちしています。



城丸部会 竹吉 睦



# わたしたちのまちには城がある わたしたちの未来にも城がある

第2回丸岡城サミット・第3回子ども歴史学習会  
《3月10日(水) 13:15~14:45》

主催・共催  
城のまちまちづくり協議会  
福井県立丸岡高等学校  
丸岡城天守を国宝にする市民の会

参加者  
丸岡高校地域協働部  
リモート：平章小学校5年生・長畝小学校5年生・  
高椋小学校4年生

城のまちまちづくり協議会	会長	倉田 教信 氏
丸岡高等学校	校長	島田 芳秀 氏
城郭研究所	顧問	吉田 純一 氏
丸岡城天守を国宝にする市民の会	理事長	大濃 孝尚 氏
坂井市観光産業課		横田 彩香 氏
株式会社ピー・ティー・ピー		吉村 恵理子 氏
進行：丸岡高校放送部		

丸岡城に関する探究活動の成果を報告し合い、子ども同士の年の差を越えた学習の視点や方法などを学び合いました。また、平章・長畝・高椋小学校と高校生の間の連携により、「ふるさと学習」の充実を図るとともに、地域の歴史・文化や丸岡城を中心とするまちづくりにへの意識を高め、現状と課題に対する理解を深める目的で開催されました。今回は、コロナ禍の中、丸岡高校2F視聴覚室をメインにし、リモート会場として平章・長畝・高椋小学校をオンラインで結ぶ初めてのトライとなりました。

城丸部会が実施する子ども歴史学習会の最終回を、「丸岡城サミット」という名前で、拡大して行っています。二回目となる今年、平章小学校5年生、長畝小学校5年生、高椋小学校4年生、丸岡高校放送部・地域協働部が参加しました。

国の重要文化財であり、現存十二天守の一つである「丸岡城」と「丸岡城を中心としたまちづくり」を各学校の共通課題とし、地域内の小・中・高校が、一年間探究活動を行い、その成果を発表し合う、という内容です。

現在、福井県内の小学四年生は、「きょうこの生活」という社会科の副読本で、郷土の伝統・文化について学んでいます。令和二年の改訂版では、坂井市から「丸岡城」と「みくに祭り」がとり上げられており、「丸岡城」を守り続けてきた、荒田太吉氏、坂井市文化課、丸岡城天守を国宝にする市民の会、の取組みが紹介されています。また、中学校では、学年ごとに総合学習のテーマを設定し、三年間の探究活動に取り組みなかで、「丸岡城」がテーマとなることも多いです。

このような実態をふまえ、丸岡城サミットを実施する目的を、四つあげさせていただきます。

**目的1** 地域内の小・中・高校が共通課題への取組みを通して一体感を強め、地域社

会の一員としての自覚を高めること。

**目的2** 学習の視点や方法、探究活動の見直しなど、校種を越えた学び合いにより、「ふるさと地域学習」の充実を図ること。

**目的3** 地域の歴史・文化に対する興味関心を高め、地域文化を継承する意識を高めること。

**目的4** 坂井市、まちづくり協議会、市民の会などの各団体と小・中・高校が連携し、官・民・学が一体となって地域人材の育成を図ろうとする気運を醸成すること。ということとなります。

### 倉田会長のあいさつより

皆さんが将来、何らかの理由で生まれ育ったこの丸岡の地を離れることがあると思いますが、その時にふるさとである「丸岡」と「お城」に対して誇りを持ち、他の人に自慢できるようになってほしいと切望します。本日のこの学びの共有がその一助になればと思います。本来なら一堂に会

して開催したいところですが、リモートという新しい方式で行います。四つの会場を結びながら学習の成果を発表する中、新しい気づきや学びを深めましょう。

### ●平章小学校五年生の発表

丸岡城天守をバックにした映像が印象的ですが「しろの子」と呼ばれる地理的な優位性を前面に押し出したビジュアルです。また、石瓦や狭間など、丸岡城の構造上の特色を具体的にまとめていて、お静の涙雨伝説や霞ヶ城のいわれなども紹介しました。まとめると子ども版のガイドブックができるのではないかとと思われるくらい詳しい内容です。

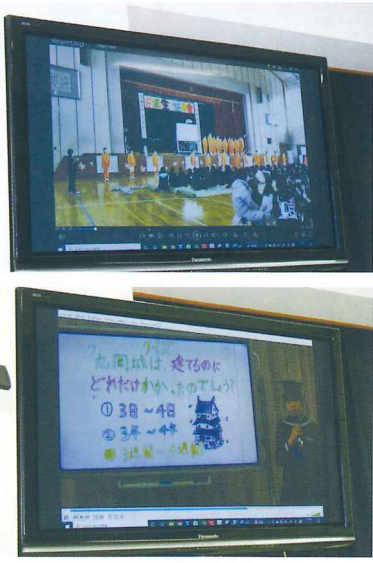


### ●長畝小学校五年生の発表

オープニングでは六年生を送る会で披露した丸岡音頭総踊りの発表から始まり、すぐに引き込まれました。時代劇風にまとめられていて、聞く人の興味をそそるように展開されています。例えばお殿様(柴田勝豊)が城下に登場し、村人がお殿様に質問し、お殿様が答えるという質問・応答形式で理解を深めていました。有馬の時代にさかのぼる日向神楽を紹介し、丸岡城と長畝地区のつながりを共有しています。

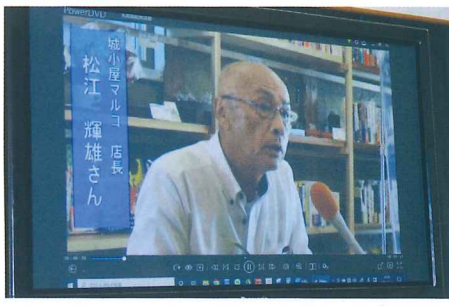
### ●高椋小学校四年生の発表

学者のような帽子をかぶった児童が他校の視聴者にクイズ形式で発表して学びを深め、指で三択の回答を求めていたのは、オンラインならではの工夫と拝察します。狭間に関する丸岡城と他の城との比較や、しゃちほこ、丸岡城の歴史、天守内の階段についての設問があり、一方向的な発表にとどまらず参加型だったのがおもしろかったです。



### ●丸岡高校

放送部ならではの取材のノウハウを活用して、城小屋マルコオーナーの松江さんにインタビューをしている動画の紹介でした。校内からまちの中に飛び出した取材は生きた情報として貴重ですし、その行動力と高度な技術に感動しました。地域との協働による高等学校教育改革推進事業グローカー型研究指定校ならではのフットワークの軽さに感心します。



### ●城周辺整備事業についての意見

平章・長畝・高椋小学校の児童たちに一筆啓上茶屋の移転先や丸岡城周辺整備基本計画に関する想い・希望・要望・夢に関する意見を尋ねたところ、活発に発言してくれました。



丸岡のみらいをかんがえるため、かんこう客も、じもとの人たちにもよるこんでもらえる丸岡城にするために、坂井市ではいろんなけいかくをはなしています。

小学生のみなさんのかんがえをきかせてください。

①しょうらいの丸岡城について、坂井市ではなしています  
②みんのかのめ、思い、いひんをのぞいて  
③けいやくをつくりま

【かんこう客にとっての丸岡城】  
丸岡城は毎分15万人のかんこう客がくる、全日本でゆめいかなんこう城

【じゅうみんにとっての丸岡城】  
わたしたち丸岡町民だけでなく、坂井市みんなをわらわす、じもとの人たちのこころ

ふるさとをなれた人たちが丸岡を思いなすときにもいひん丸岡にうかみ、のぞきま

丸岡城のれきしが好き！でもげんたい的なあかともほしいなあ

みなさんはどう思いますか？(うらなへ)

小学生のみなさんに、あたらしいしつもんがあります。2月のおわりの福井しんぶん、つぎのまじがりました。みんはよんだかな？

福井新聞 2021/02/27 24面

筆啓上茶屋移転先2案  
平章・丸岡城周辺整備計画案が提示

福井新聞



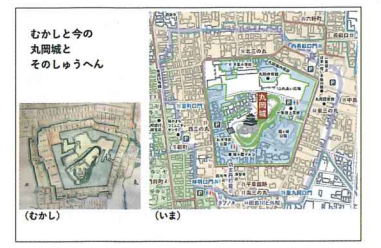


【しつもん①】  
かんこう審とじもの人たちの両方がたのしみ、「また行きたい」と丸岡城をもっと好きになれるばしょ、しせつ、ないよう

【しつもん②】  
丸岡城のれましかんじられたり、まなぶことができる、丸岡城らしいとく色のあるばしょ、しせつ、ないよう

【しつもん③】  
お年よりからこどもまで、まんぞくできる丸岡城らしいばしょ、しせつ、ないよう

このほかにも、「丸岡城がこうなったらうれしいな」というゆめがあったらおしえてください。



わかしと今の丸岡城とそのしゅうへん

【しつもん④】  
ぜんかいのしりょうにある「わかしと今の丸岡城とそのしゅうへん」のちずをみて、丸岡城らしいとく色のある場所として「おほり」や「もん」をぶくげんするならどこがいいと思いますか？

丸岡城のすぐそばにある、おろしそばやカレー、おみやげやさんがはいてる「いっぴつけいじょうや」のたてものが古くなったので、こわしてあたらしくたて直すことになりました。

こんかいのしりょうの丸岡城についての話し合いの中で、かんこう審とじもの人たちの両方がたのしみ、「また行きたい」と丸岡城をもっと好きになれるばしょを考えて、A案とB案という2つのけいかくをつくりました。

【しつもん⑤】  
A案とB案どちらが良いと思いますか？そのゆりゆうもおしえてください。

(A案：2つの場所) (B案：1つの場所)

しんぶんをがんばってよんでみよう！

【しつもん⑥】  
ぜんかいのしりょうにある「わかしと今の丸岡城とそのしゅうへん」のちずをみて、丸岡城らしいとく色のある場所として「おほり」や「もん」をぶくげんするならどこがいいと思いますか？

**Q** 一筆啓上茶屋の移転先はA案とB案のどちらが良いと思うかな？

**A** 平章小  
①僕は移転先が二つに分かれているA案に賛成します。ふれあい広場で遊ぶ子どもたちやお年寄りの方が建物に入りやすいからです。ふれあい広場がより癒しや和みの場として活用できます。

②私は今の霞ヶ城公園内に一つの建物

**A** 高椋小  
城の近くは昔の建物風にした景観になるといいと思います。

**丸岡高校地域協働部(三小学校の意見を受けて)**  
A案B案に一長一短があるよね。小学生の皆さんが考えている表面的な長所短所の他にも更に解決すべき難しい問題点があると思うよ。A案の場合は手紙の館との相乗効果に期待できるね。B案は人が二つに分かれるので賑わい感に欠けることも予想されるし、土地の確保にも問題点があるよね。

**A** 長畝小  
①霞ヶ城公園内に遊具があるといいと思います。小さな子供も遊べて、それを見守るおじいちゃんやおばあちゃんにも憩いの場となるからです。休みの日は近隣の人が絶えない場となるといいと思います。

②丸岡城のマスコットキャラクターがあるといいと思います。お土産にもなります。

**A** 長畝小  
丸岡城周辺には一年中四季折々の花が咲き乱れているといいです。

②季節ごとのイベントが開催されるといいです。春は校外学習にも活用できるし、夏は町民揃ってのおまつり、秋はみんなで掃除をして、冬には訪れる方のために雪かきをするのいいと思います。

③スタンプラリー形式で丸岡城の歴史を学べるようなしくみがあると良いと思います。小さな子供でも興味をもって参加してくれるからです。

④他県からのお客様のためにパンフレットを充実すると良いと思います。

**Q** 未来の丸岡城とその周辺にどんなことを望むの？

**A** 平章小  
お堀を平章小学校まで作ってほしいです。そうすれば観光客の方にも自慢できると思います。

**A** 長畝小  
丸岡城周辺には一年中四季折々の花が咲き乱れているといいです。

②季節ごとのイベントが開催されるといいです。春は校外学習にも活用できるし、夏は町民揃ってのおまつり、秋はみんなで掃除をして、冬には訪れる方のために雪かきをするのいいと思います。

③スタンプラリー形式で丸岡城の歴史を学べるようなしくみがあると良いと思います。小さな子供でも興味をもって参加してくれるからです。

④他県からのお客様のためにパンフレットを充実すると良いと思います。

**A** 高椋小  
クイズラリー形式で子供からお年寄りまで楽しく学べるものがあると良いと思います。

**丸岡高校地域協働部(三小学校の意見を受けて)**

小学生とは思えない着眼点のものが素晴らしいですね。今出た要望の中には過去に実施した例も含まれていました。小学生の皆さんが郷土の未来を考える機会や環境があることは恵まれていると思うよ。

実は、皆さんの要望の中には実現に向けて課題もあるんだ。気がついてるかな。例えばお堀の復元の場合、内堀五角形を再現するには、今そこに住んでいる人たちに不自由や迷惑をかけることになるのは分かるかな。今後、みんなの意見を実現可能にしていくには住民の理解が必要だということを感じてほしい。ただテクノロジーを活用すればARを用いた仮想現実を体験できるよね。我々の未来のまちづくりには無限の可能性を秘めているんだ。



**吉田純一先生の講評より**

小学生が丸岡城に興味を持ち、深く学習されていることに感心しました。ほくは四十年間、研究調査を続けてようやく丸岡城がいつ頃できたのか分かってきたところです。平章・長畝・高椋小学校の各学校ごとの発表の特色が見られて、楽しませていただきました。

僕は「勉強」という言葉が好きではありません。強制的に学びを進めることを強いられたニュアンスがあるからです。皆さん、今回の発表の中で、最初は先生から言われて無理やり丸岡城について勉強させられたというこ

とはなかったでしょうか。もしかしたら多少はあったかもしれませんが、でも、ほくが思う大切なことは「一つ学ぶとそれに対しなぜなのだろう」という疑問に素直に向き合うことです。この自分に問いかける姿勢こそが「学問」と呼べるのです。さらに関心を持ったことを自分から興味を持って調べることがとても大事です。しかもこれはきつと楽しいはずですよ。がんばってください。

これからも丸岡城を中心としたまちづくりに関わり積極的に関わっていくことを期待しています。



**大濃理事長の結びの挨拶より**

各小学校の児童の皆さん、素晴らしい発表をありがとう。丸岡城は江戸時代から現存する十二天守の一つです。石川県にも富山県にもありません。このことは誇らしいことです。ふるさとを離れても丸岡城に愛着を忘れずにいてほしいです。



**取材を終えて**

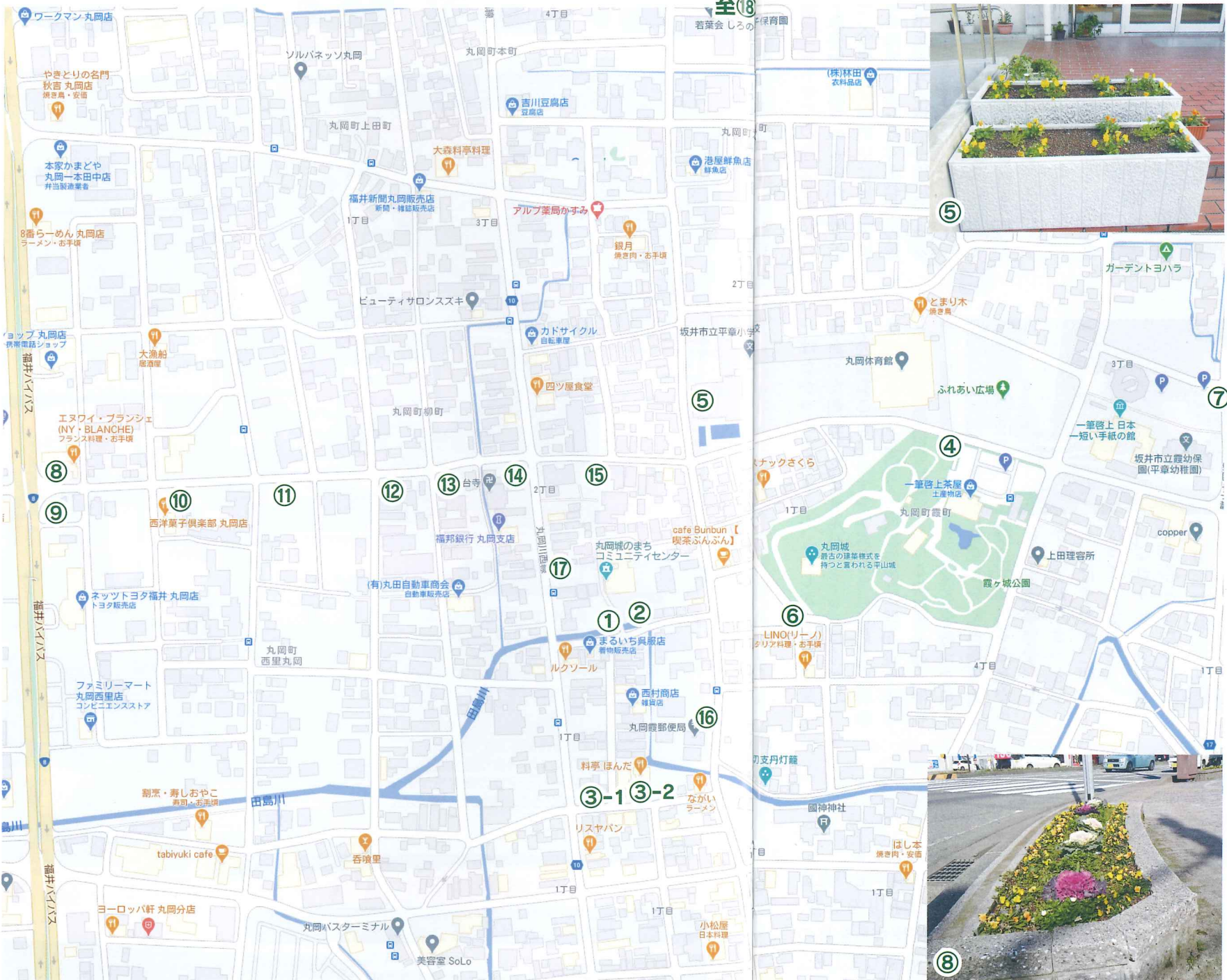
丸岡城への興味や関心を高める三つの小学生の児童たちや、ふるさとを愛し、自分に自信と誇りを持ち、社会に貢献する気概を持つ丸岡高校の生徒たちを目の当たりにし、ふるさと学習の大切さを痛感しました。「愛と誇りをもつ人」を育てるのもまた人です。細部にわたるまでご準備された城丸部会の竹吉先生に心から感謝いたします。

「城、尊し。古き城なお、尊し。」

歴史は時間が作るのではなく、人が作るものだというのを改めて感じる事ができました。今回の丸岡城サミットは5月15日から31日「スポットライトさかい」9時13時17時21時放送予定です。是非ご視聴されることをお勧めします。(竹内 三知夫)







# 花いっばい 夢いっばい 美しく、明るく、住みよいまちづくり

花壇づくりをおして、地域のみなさんが  
つながりを深め、美しいまちづくりを進める  
ことで自分たちの地域に愛着を持っていた  
だければと願っています。



**あなたの近くにお花を!**  
お花を育ててみたい方にお花の苗を提供します  
近くの花壇や草いっばいの空き地に、またあなたのまわりに  
花壇(プランター)を作いませんか?  
水やりのお世話で元気に! お花の成長で笑顔で!  
詳しくは城のまちコミュニティセンターまで  
(TEL 66-1276)



# 若いも若きも文 で生きがいを感じ

子ども茶道教室



コミセン講座

## キッズクラブ



子ども生け花教室 講師 小林 裕子先生(小原流福井支部)



### 講師の先生からひとこと

子ども生け花教室は、お花に親しみ楽しんでもらいたいという思いから、令和元年より小学生を対象に開催しています。子どもたちが花ばさみの扱いにも徐々に慣れ、楽しそうに生けている姿を見ると思わず笑みがこぼれます。これからも生け花が身近に感じられるような教室を続けていきたいと思ひます。



## リレー講座「まるおか健幸アカデミー」

### 笑顔で楽しく、脳イキキ!「らくちん」健康体操

10月29日(木)10:00~11:00

講師 ステップゾーン&スマイルフィットネス 代表 中田 成裕 先生



# 化・スポーツ活動 じられる城のまち

はじめてさんのスマホ教室



そもそもスマホを利用する頻度が少なく、機能を利用していないことがわかりました。

講師の方や参加者の皆様がとても親切でわかりやすく説明して下さいましたのが印象的です。資料等も準備され感謝です。

## コミセン講座 大人編

スマホは話をするだけで、家族に聞いても、相手にされず、何回聞いてもできない。教えて頂いて助かりました。又これからも教えて欲しい。

スマートフォンがとても便利なのに使いこなせていませんでした。基本から教えていただき慣れていきたいと思ひます。良かったです。

ラインはあまり使ったことがないので少し理解できなかった。



中高年の整美体操

### 整美体操に参加して

ひざの痛い私は、ついていけるかどうか不安での始まりでした。先生から、無理のないできる範囲で動かすようにとやさしいお言葉に甘えてスタートしました。音楽に合わせて先生の指導の下、ゆるやかに始めると徐々に体が温まり、あつという間に1時間が過ぎて、何かスッキリとし、よく頑張りましたと自分を褒めていました。外出自粛のため自宅にこもり、運動不足になりがちですが、充実した時間を過ごせました。

一緒に通った友は、あまり動きがないから物足りないと思ひていたけれど、終わると少しの疲労感があり、ツボを刺激した、体に効果のある体操だったと喜んでいました。

(野口恵美子)



気軽に立礼式お抹茶 講師 酒井 享子先生



### 講師の先生からひとこと

茶道は敷居が高いといわれる作法や決まりごとがたくさんあります。それは、もてなす側ともてなされる側のことを思ひて心を尽くすことが、言葉ではなく動作となって現れたものです。何よりもおもてなしの心をもって、お茶の時間や空間を味わっていただけたらと思ひます。

厳格な作法や形式にとらわれることなく、また膝の悪い方も安心してお茶を楽しめるように椅子に座った形で茶道の初歩を学ぶことができました。



いづら



城のまち区長会  
会長  
荒木孝浩

令和三年の城のまち地区の区長会会長をお受けすることになりました。荒町区長の荒木孝浩です。何卒宜しくお願い申し上げます。昨年初めて区長になりましたが、コロナ禍で地区内のほぼ全ての行事の中止のみならず、オリンピックまで延期という誰もが予想だにできなかった年になりました。そのため区長会の活動も無いままで終わりと、いう前代未聞の年でした。さて、私事ではありますが、織ネーム業界の先輩からのお誘いが有り、発足時の城のまちまちづくり協議会のメンバーとして三年間活動していました。しかしその後、ひとり娘（当時高校一年生）が脳出血で倒れてから介助のため参加を辞めています。まち協の一員として活動していた期間は全ての行事に参加していたので、区長会長、区長会の仕事や、まち協の活動は幾分知っておりますが、いまだに娘の介助生活は続いておりますので、手の回らないところも出てくると思います。区長会、各協会の皆さんには何卒ご協力をお願い致します。いまだコロナの終息は見えませんが、地域の皆様の健康を最優先にしつつ、区長会の皆様と力を合わせて一年間精一杯努めさせていただきますので、どうぞご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 市民の安全・安心確保のため、あなたの力をお貸しく下さい

自分達のまちは自分達で守ろう！

### 坂井市防犯隊員募集

#### 防犯隊とは

坂井市防犯隊条例に規定された、各種防犯活動を実施する組織です。

#### 主な活動

防犯パトロール、行方不明者の捜索、祭礼等の警備、訓練、その他各種の警備活動など。

#### 入隊資格

坂井市に在住、又は勤務する年齢20歳以上の方で男女は問いません。＊女性の目線に立ったきめ細かい防犯対策を推進するため、女性隊員も募集いたします。

#### 待遇

隊員には、各種活動に対する報酬、手当が支給されるほか、制服等が貸与されます。

#### お問い合わせ先

坂井市役所総務部安全対策課：50-3525  
丸岡支所：68-0801  
メール：anzen@city.fukui-sakai.lg.jp

### 坂井市交通指導員募集

#### 交通指導員とは

子どもや高齢者の交通事故防止を図るため、登下校時の横断時における保護誘導活動や、街頭、もしくは交通教室で正しい交通ルールの指導、啓蒙活動を行います。任期：2年（再認可）  
交通事故防止活動に熱意と情熱を持つ方に対し、市長が委嘱します。

#### 主な活動

定例会、定期街頭指導、市主催の行事における街頭指導、小学校自転車教室での指導、交通事故多発時における街頭指導・啓発活動など。

#### 募集対象

坂井市に在住する年齢20歳以上～62歳までの方で男女は問いません。

#### 待遇

各種活動に対する報酬を半期毎に支給するほか、制服等を貸与します。  
報酬：年間9万円 制服；合服、夏服、帽子等

#### お問い合わせ先

坂井市役所総務部安全対策課【担当：宮西、今村】  
TEL：50-3525  
メール：anzen@city.fukui-sakai.lg.jp

編集  
後記

令和三年度の古城まつりは、開催される方向で、検討されているようです。何もかも中止としないで、実行できる方策を考えながらみんなで知恵を絞って実施できるようにしたいものです。

(FALCON)

新型コロナウイルスにより、令和二年度は多くの事業で影響を受けて満足な活動はできませんでした。

しかし、ワクチン接種が始まりつつあり、新年度に少し希望が持てるようになって嬉しく思います。

(T・M)

ソーシャルメディアスタンス、オンライン飲み会、リモートワークという今まで聞いたことのない言葉が当たり前になりつつありますが、城のまちのチームワークはがっぷり四つの濃密がいいな。

(こと売りクローバーZ)

令和三年三月十一日は東日本大震災から十年目の節目の年となりました。当時のテレビの映像を見ると、まるで映画かドラマかと勘違いするような光景が思い出されます。

最近では地球温暖化の影響なのか、地震以外にも台風や集中豪雨などの甚大な災害が全国各地で発生しています。このような時代こそ、地域（町内会）の皆さんが各々助け合える自主防災組織を作り上げてはいかががでしょう。年に一度防災訓練や避難訓練を行い災害への備えをしてみたらどうでしょう。『火のみやぐら部会』を中心に毎年防災訓練や防災講演会、避難所開設訓練などを実施しています。災害は明日にもやってくるかもしれませぬ。

一人一人が防災について考え、行動してみてもいいですか。

よお天守丸

